※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	電子商取引	単位数	４	年次	２～４
使用教科書	電子商取引　新訂版（実教出版　商業３５８）						
副教材等	３０時間でマスター　ホームページビルダー　Ver.11/12/13（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業の出席が最も大切です。欠席しないでください。
・ホームページに関する授業では専門的な学習をします。授業に集中することが求められます。
・定期考査はありません。毎回の授業における課題ならびに章末には授業内でのテストやパフォーマンス課題にしっかりと取り組むことが重要です。

２　学習の到達目標

・高度情報社会における企業の役割を理解させる。
・情報通信ネットワークを活用した商取引の意義を理解させるとともに、それを行うための知識と技術を習得させる。
・利用者の立場に立ったシステムを構築するため、コンピュータを効果的に活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・ビジネスにおける電子商取引の必要性に気づき、商取引に情報通信技術を活用しようとする意欲を持って、電子商取引システムの構築に必要な知識や技能を積極的に学ぼうとしている。	・電子商取引システムを構築するために、目的に応じた機器やソフトウェアを選択して利用したり、デザインに加工する工夫とわかりやすい情報発信ができる。また、知的財産権を意識したウェブデザイン設計を行うことができる。	・図形や静止画、動画などのコンテンツを利用した情報発信に必要な機器やソフトウェアの利用、ウェブページの作成技術法を身につけている。	・ビジネスにおける電子商取引の意義や役割を理解するとともに、ウェブページで情報を効果的に伝えるための基礎知識や分析、企画・立案、制作などの手法を身に付けている。
評価方法	・授業での発言 ・行動観察 ・振り返りシート	・授業内確認テスト ・パフォーマンス課題 ・質疑応答 ・実習実技課題	・授業内確認テスト ・パフォーマンス課題 ・質疑応答 ・実習実技課題	・授業内確認テスト ・パフォーマンス課題 ・質疑応答 ・実習実技課題
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
前期	第1章 情報通信技術の進歩とビジネス	第1節　ビジネスの変化 1　ビジネスの形態 2　ビジネスの広告･広報活動	○	○		○	a:情報通信技術の発展に興味を持ち、積極的に学習を進めようとしているか。 b:ビジネスの形態や広告・広報活動の変化などについて考え、適切な判断ができたか。 d:電子商取引のメリットや消費者行動の変化について説明でき、理解できたか。	授業内発言 振り返りシート 質疑応答 確認テスト
		第2節　情報通信ネットワークの活用と課題 1　企業の役割と業務 2　個人情報と知的財産権の保護	○	○		○	通信ネットワークを担う企業の役割と業務、個人情報や知的財産権の保護と重要性について a:関心を持ち、積極的に学習を進めようとしているか。 b:適切な判断ができたか。 d:その問題点について説明でき、理解できたか。	授業内発言 振り返りシート 質疑応答 確認テスト
	第2章 コンテンツの制作	第1節　ファイルの形式 1　図形ファイルの形式 2　静止画ファイルの形式 3　動画ファイルの形式 4　音声ファイルの形式	○	○		○	各種のファイル形式やその特徴について a:主体的に学んでいるか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 d:各ファイル形式の特徴などについて説明でき、理解できたか。	授業内発言 振り返りシート 質疑応答 実習課題 確認テスト
		第2節　図形 1　基本図形の取り込みと編集 2　組織図の取り込みと編集 3　グラフの取り込みと編集	○	○	○	○	基本図形や組織図、グラフの取り込みと編集方法について、 a:学習や実習に積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:活用できる技能を身に付けたか。 d:図形情報の効果的な利用法が説明でき、理解できたか。	授業内発言 振り返りシート 実習課題 質疑応答 確認テスト
		第3節　静止画 1　静止画の取り込み 2　静止画の撮影方法 3　静止画の編集	○	○	○	○	静止画データの取り込みや撮影方法、編集方法に、 a:興味を持ち、積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:静止画コンテンツ制作の基本的な技法を身に付けたか。 d:その問題点について、説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実技課題 質疑応答
		第4節　動画 1　動画の取り込み 2　動画の撮影方法 3　動画の編集	○	○	○	○	動画データの取り込みや撮影方法、編集方法に、 a:興味を持ち、積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:動画コンテンツ制作の基本的な技法を身に付けたか。 d:その問題点について、説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実技課題 質疑応答
	第2章 コンテンツの制作	第5節　音声 1　音声の取り込み	○	○	○	○	音声データの取り込み方法に、 a:興味を持ち、積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:音声コンテンツ制作の基本的な技法を身に付けたか。 d:その問題点について、説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実技課題 質疑応答
		第6節　情報の統合 1　統合の手法 2　統合の手順 3　統合の技法と活用	○	○	○	○	情報の統合に関する意義や役割、手順に a:興味を持ち、積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:情報を統合するための基本的な技法を身に付けたか。 d:その問題点について、説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実技課題 質疑応答 パフォーマンス課題
	第3章 ウェブデザインと広告・広報	第1節　ウェブページ制作までの手順 1　分析と企画･立案 2　制作の手順と方法	○	○		○	ウェブページなどのインターネットを活用した広告、広報について、 a:興味を持ち、積極的に取り組んだか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 d:効果的に行うための方法を説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第2節　ウェブデザイン設計 1　ウェブデザインの基礎 2　配色 3　フォント 4　ロゴデザイン	○	○		○	顧客の立場に立ったウェブデザインについて、 a:主体的に学んでいるか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 d:配色やフォントなどの特徴について説明でき、理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答

※令和３年度以前入学生用

後期	第3章 ウェブデザインと広告・広報	第3節 ウェブページ制作の基礎 1 タグの直接入力による制作 2 ウェブページ作成ソフトウェアによる制作 3 ワープロソフトウェアによる制作	○	○	○	○	ウェブページの制作に、 a:主体的に学んでいるか。 b:ソフトウェアなどを利用したウェブページ制作の基本的な知識を身に付けたか。 c:ソフトウェアなどを利用したウェブページ制作の基本的な技術を身に付けたか。 d:ＨＴＭＬ、スタイルシート、JavaScript のしくみを理解し、ウェブページに設定できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第4節 ウェブページ制作の応用 1 CMS の利用 2 CMS によるウェブサイトの構築例	○	○	○	○	商取引を実現させるためのウェブページ構築に a:ＣＭＳを用いたウェブページの構築に関心を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:基本的な技術を身に付けたか。 d:ＣＭＳを用いることで簡単に双方向の通信が実現できることと、ウェブページの管理での利便性を理解できたか。また、ＣＭＳの代表的な形態について概要を理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答 パフォーマンス課題
	第4章 ウェブページの公開	第1節 ネットワーク機器の種類と機能 1 公開に用いられるネットワーク技術 2 公開に用いられるネットワーク機器と通信回線	○	○		○	通信ネットワークのしくみに、a:関心を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:基本的な技術を身に付けたか。 d:インターネットに用いられるアーキテクチャを理解できたか。ネットワーク機器とネットワーク回線に関心を持ち、それぞれの特徴を理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第2節 公開の方法 1 公開のしくみ 2 公開 3 独自サーバの導入	○	○	○	○	ウェブページ公開のしくみに、a:公開手順や独自サーバも含めて関心を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:基本的な知識を身に付けたか。 c:基本的な技術を身に付けたか。 d:ドメインの必要性と、用いられるソストウェアについて理解できたか。ドメインの取得方法や、その構成内容について理解できたか。必要なハードウェアやソフトウェアの特徴について理解できたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答 パフォーマンス課題
後期	第5章 電子商取引とビジネス	第1節 電子商取引のしくみ 1 電子商取引の概要 2 電子商取引に関する法規 3 電子商取引を行うための手順	○	○	○	○	電子商取引のしくみや開発に、 a:興味を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:店舗経営を行うための基礎的な知識を理解することができたか。 c:基本的な技術を身に付けたか。 d:電子商取引開設のための手順を理解することができたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第2節 企業間取引と企業対消費者間取引 1 企業間取引 2 企業体消費者間取引 3 情報通信ネットワークを活用したその他のビジネス	○	○		○	企業間取引や企業対消費者間取引について、 a:興味を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:基本的な知識を理解することができたか。 d:その販売形態やネットワークを活用したビジネスを理解することができたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第3節 電子決済のしくみと方法 1 電子決済のしくみ 2 電子商取引における決済方法	○	○		○	電子決済のしくみ、決済方法について、 a:興味を持ち、積極的に取り組むことができたか。 b:基本的な知識を理解することができたか。 d:手順や内容について理解することができたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答
		第4節 電子商取引システムの作成 1 電子商取引のシステム構築(1) 2 ショッピングカート 3 実際の取引(1) 4 受注管理(1) 5 電子商取引のシステム構築(2) 6 実際の取引(2) 7 受注管理(2)	○	○	○	○	a;実習に積極的に取り組むことができたか。 b:電子商取引を行うためのシステムに関する知識を理解することができたか。 c:環境に適したソフトウェアを用いて、電子商取引サイトを構築する技法を身に付けたか。 d:電子商取引を行うためのシステム構築方法を理解することができたか。	授業内発言 行動観察 振り返りシート 確認テスト 実習実技課題 質疑応答

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。